

《征稿》在公民馆学习日语

—与各国的人在一起学习—

我在2003年4月17日来日本定住，已三年多，我现在59岁了。我从2004年10月开始在千叶县中国归国者自立研修中心学习日语。刚开始的时候，我连平假名都不认识，在中心老师的帮助下，学习二、三个月之后终于学会读平假名和片假名了。

在自立研修中心学习了7个月，结业了。当时日语学习结业的时候，我还不怎么会说日语，也听不太懂，心理很着急。怎么办呢？正当我发愁的时候，自立研修中心的老师告诉我到公民馆的话可以继续学日语。于是我就去各地的公民馆。每周去三次：星期三去市原勤劳会馆、星期四去五井公民馆、星期日去八幡公民馆。除此之外，每周星期二上午去千叶国际交流中心接受一对一的日语辅导，还有每月2、3回（星期六）去千叶自立研修中心学习日语。

在公民馆学习日语的人除了中国人以外，还有韩国人，菲律宾人，泰国人，巴西人等等。如果成为国际交流协会的会员的话，一年的费用是1000日元，可以在三个地方自由地学习。学习时间为：平日上午的两个小时，星期日是学习一整天。因学习日语的人都不是同一个国家的人，所以老师只能用日语讲课。而且还有一些国家是不使用汉字的，所以老师在黑板上写的几乎都是平假名或片假名。最初，我听不懂老师说的日语，也不知道老师给留的作业是什么，当时真的不知道自己该做些什么。老师告诉我们：一要提高听力能力，二要提高会话能力，三要提高阅读能力。于是我以老师说的为目标，继续努力学习。过了一段时间，我发现本来听力能力很差的我，也渐渐的能听懂老师讲的话了。

可是现在我还不太会说日语，发音也不准确，也不太不好意思去说。所以我尽量与中国以外的同等日语水平的外国人讲话。因为跟外国人讲日语，比跟日本人讲日语要轻松的多。通过在公民馆学习的这一年来，我交了很多外国的朋友。有时我到泰国朋友

《投稿》公民館で日本語を学んだ私

—いろいろな国の人と一緒に—

私は、2003年4月17日に来日し、現在3年あまりが経ちました。現在59歳です。2004年10月から千葉県中国帰国者自立研修センターで日本語学習を始めました。始めた時は平仮名さえも全くわかりませんでした。センターの先生の手助けのもと、2、3ヶ月自立研修センターで学習してやっと平仮名や片仮名が読めるようになりました。

センターの学習は7ヶ月で修了しましたが、修了時には、まだ日本語を話したり、聞き取ったりすることがあまりできなかったため、とても焦りました。どうしようと思っていると、自立研修センターの先生が、公民館で勉強することをすすめてくれました。そこで、週3回、水曜日は市原勤劳会馆、木曜日は五井公民館、日曜日は八幡公民館に行くようになりました。これ以外にも、火曜日の午前中は、千葉国際交流センターでマンツーマンの日本語指導を受けたり、月2、3回土曜日には千葉自立研修センターでも学習をしています。

公民館では、中国人以外にも韓国人やフィリピン人、タイ人やブラジル人と一緒に勉強します。費用は国際交流協会の会員になると年間1000円で、3ヶ所自由に学習することができます。学習時間は、平日は、午前中の2時間で、日曜日は一日勉強します。いろいろな国の人と一緒に勉強しているので、先生は日本語しか話しません。しかも漢字のわからない国の人もありますので、板書は全て平仮名か片仮名だけです。初めは先生の話す日本語がわかりませんでした。宿題の指示も理解できなかったため、何をやらいいのか全くわかりませんでした。先生が一に聞く力、二に話す力、三に読む力をつけようとおっしゃったことを目標に学習を続けた結果、聞き取りの悪かった私も先生の話す日本語がだんだん分

家里教他们包饺子,有时还邀请巴西朋友来家里坐客。在公民馆学习的人当中我是年龄最大的,还有就是我的姓「中平(なかだいら)」不太好叫,于是大家都叫我「大妈」。在公民馆我也认识了一些日本朋友。大家都是很善良的人。其中A女士现在正在学习中国语。有时她来我家,她教我日语,我教她中国语,我们互相学习;有时我也去A女士家里教她包饺子,中国料理等等。还有一位N女士也是在公民馆认识的朋友。她会讲一点中国语。她很热情,每当我与丈夫去医院的时候,她总是陪着我们一起,给我们当翻译。我常常到N女士家去坐客,N女士也常常来我家坐客,我们维持着很友好的交往。

去年12月在公民馆开了圣诞节宴会,我作了饺子拿去给大家吃。晚会餐桌上摆满了泰国料理、巴西料理等各个国家的特色料理,还有水果,点心等等。大家唱歌、跳舞、做游戏,玩的特别开心。自从我去公民馆学习日语,交到了很多的朋友,日语水平也逐渐地提高了。现在,我在日本生活感到非常开心。最后向公民馆以及各中心的诸位老师表示衷心的感谢!(中平 春子)



かるようになってきました。

しかし、まだ私は日本語がうまく話せません。発音も不正確で、話をするのも恥ずかしいです。ですから、できるだけ中国人以外の同じ日本語レベルの外国人とよく話をするようにしています。日本人と話すより外国人とのほうが、気兼ねなく話せるからです。1年あまりの公民館での学習を通じて、多くの外国の友人ができました。タイの友人の家で、餃子の作り方を教えてあげたこともありますし、ブラジルの友人を家に呼んだこともあります。公民館では、クラスの中で一番年齢が高いことや「中平」の名前がいいにくいことから、皆から「お母さん」と呼ばれています。また、公民館で知り合った日本の友人もいます。みんないい方ばかりです。Aさんは、公民館で中国語を勉強しているのですが、時々私の家にやってきて、お互いに言葉を教えあいます。Aさんは日本語を教えてくれ、その代わりに私は中国語を教えます。Aさんの家で餃子や中国料理の作り方を教えることもあります。またNさんとも公民館で知り合いました。彼女は少し中国語ができます。とても親切で、毎回私や主人の通院に付き添って通訳をしてくれます。Nさんとは家を行き来したりして、とてもよいお付き合いをしています。

今年の12月に、公民館でクリスマスパーティーがあり、私は餃子を作ってもって行きました。会場には、タイ料理やブラジル料理や韓国料理といった各国の料理をはじめ、果物、お菓子などがたくさん並びました。そして歌や踊り、ゲームなどをして楽しく過ごしました。私は地域の公民館に通うようになってから、いろいろな国の多くの友人を得ることができました。また日本語の力も徐々についてきて、今は日本での生活をとても楽しんでます。最後に公民館ならびに各センターの諸先生方に厚くお礼を申し上げます。(中平 春子)